

「せいかつ」学習指導案

1. 日時 平成25年9月
2. 場所 畑
3. 学部・学年・組 小学部 第4、5、6学年
4. 単元名 「秋野菜を育てる」
5. 単元目標
 - ・春野菜を育てた経験を基に、秋季から冬季にかけて成長する野菜を育てる経験をする。
 - ・基礎的基本的な道具を使い、それらの使い方に慣れる。
 - ・耕運や日々の水やりを行うことにより、仕事の基礎を養う。
 - ・収穫した野菜を見て触れること、そして食することにより日常生活の食事について理解を深める。
6. 児童観 略
7. 教材観

春に耕して、雑草の除去を行った自分たちの「畑」という意識のある場所で、春にはトマトやきゅうり、ピーマンを植えて収穫した野菜を食している。今回は春の野菜を取り除き、畑の表面を掘り起こす。プランターの土はブルーシートの上に乗せて天日干しを行う。

使用する道具は、移植ごて、スコップ、鍬などであるが、いずれも春野菜の育成の時に使った経験がある。苗ポットからの移植についても同様に経験がある。

過去に経験した内容を時間が経ってから再び行うことは、学ぶ力を強化することにつながる。春と秋の野菜を植えることは、「旬」などの季節を感じることができ、野菜についての知識が広がる。また、収穫への見通しを持てることができ、課題に対する取り組みの意欲の向上につながる。
8. 指導観

「食」に対する知識を高めるために、自らの手を使い土に触れ普段より食べているものが、どのようにして出来ているものか、経験的に学習させたいと考える。手で雑草を除去したり基礎的な道具を使う作業は、基礎的な労働になる。また、その労働を行うことにより野菜の生長と収穫といった、喜びにもつながる。

将来において中学部から高等部に進むにつれ、多種多様な作業を学習することが考えられるが、今回の単元がその基礎となるように指導をしたい。

9. 単元の評価規準

関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
<ul style="list-style-type: none"> ・授業に集中し、課題に取り組む。 ・手に取った素材（野菜の種苗、土）に触れる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習内容を理解し、見通しがもてる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スコップを使って、土を掘り返すことができる。 ・雑草を引き抜くことができる。 ・野菜の苗や種を丁寧に扱える。 ・道具を実際に使うことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・畑の整備を行う必要を知る。 ・野菜が種や苗から育つことを知る。 ・道具の使い方を理解する。 ・野菜の種類やその苗を理解する。

10. 単元の指導と評価の計画（全10時間）

次	時	学習内容	評価規準			
			関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
第一次	2 ※	<ul style="list-style-type: none"> ・1学期に行った畑の勉強についての振り返り（育てた野菜の名前等） ・2学期はどんな野菜を育てたいか、例となる野菜を実際に見る ・畑の土の掘り返しと春野菜と雑草の除去 ・プランターの土をシート上に出す 	○		○	
	2	<ul style="list-style-type: none"> ・畑やプランターに植える野菜の種や苗を見て、実際の野菜とマッチングさせる ・プランターに種を入れる ・畑に苗を移植する 		○		○
第二次	2	<ul style="list-style-type: none"> ・野菜の種が発芽したか見る ・野菜の苗が根付いたか見る ・雑草を除去する ・追肥、水やりを行う 	○			
	2	<ul style="list-style-type: none"> ・生長した野菜を収穫する ・収穫した野菜を調理し、試食する 				○

	2	<ul style="list-style-type: none"> ・収穫し終えた畑やプランターの片づけを行う ・2学期の畑の仕事を振り返る 			○	
--	---	---	--	--	---	--

11. 本時の展開

(1) 本時の目標

秋に育つ野菜を知り、それらを育てるための畑づくりを理解し、作業をおこなう

(2) 本時の評価規準

作業内容に対して関心をもち、実際に道具を使い、意欲的に最後まで作業をやり遂げられるようにする

(3) 本時で扱う教材・教具

野菜（実物）、スコップ、移植ゴテ、鍬

(4) 児童の実態と本時の目標 略

(5) 本時の学習過程

時間	学習内容・学習活動	指導上の留意点及び支援のてだて等	評価規準・評価方法
10分 導 入	<ul style="list-style-type: none"> ・ 始まりのあいさつ ・ せいかつの歌 ・ 1学期に行った畑仕事の内容と育てた野菜の振り返り 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業の始まりの意識と本時の内容についての期待感を高める ・ 1学期に育てて、試食した野菜を思い出せるようにヒント等を出す 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分の考えを発表することができる
35分 展 開	<ul style="list-style-type: none"> ・ 季節に応じた野菜があることを理解する ・ 畑に出る準備を行う ・ 畑に出て、作業の方法を説明を聞く。 ・ スコップや移植ゴテ等を使って土の掘り起こしや雑草除去を行う ・ プランターの土をシート上に広げる 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2学期に植える野菜の話を実物の野菜を見せながら行う ・ 秋の野菜を植えるための畑の整備を行うが、その際に1学期に行った耕耘や雑草の除去や、枯れてしまった野菜を除去して、一度畑をきれいにすることを理解する ・ プランターの土については、シート上に広げて日光消毒を行うことを説明する 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 植える野菜を理解することができる ・ 説明をよく聞き、理解できる ・ スコップや移植ゴテの使い方が理解できる ・ スコップ等を使ってシートの上を広げる

15分 ま と め	<ul style="list-style-type: none"> ・手洗いをする ・次回に行う野菜の種入れと苗の移植の予告を行う ・終わりのあいさつ 	<ul style="list-style-type: none"> ・今回の授業を終えて、次の授業で行う作業内容を説明して、見通しを持たせるようにする 	<ul style="list-style-type: none"> ・本時の作業内容全般を理解する
--------------------	---	---	---

(6) 教室配置等 略

*備考

◇当該教科・領域の年間指導計画 略